

# キルトジャパン

針休めの針仕事 2016年7月号 夏 166号

ワイヤーで自由自在 猫のワイヤーブローチ

中沢フェリーサ

●用意するもの (基本1点分) ●

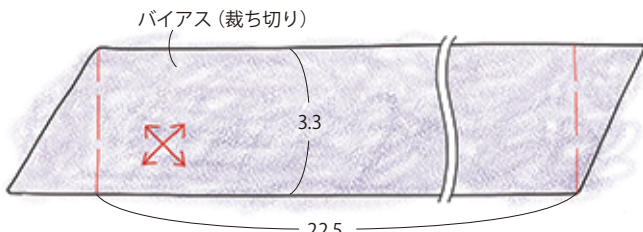
- 本体用バイアス布…3.3×25cm
- フラワー用No.18ワイヤー…25cm
- 極太毛糸…25cm
- 幅0.8cmリボン…4cm
- 直径0.7cm丸ビーズ…1個
- ブローチピン…1個
- スパンコール…適宜
- クイックターンNo.2

撮影/渡辺淑克  
スタイリスト/植松久美子  
イラスト/小池百合穂

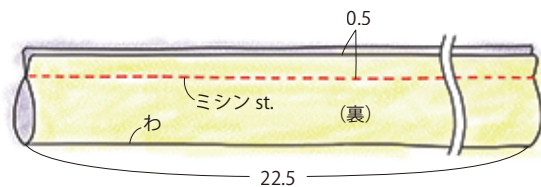


\*単位は cm

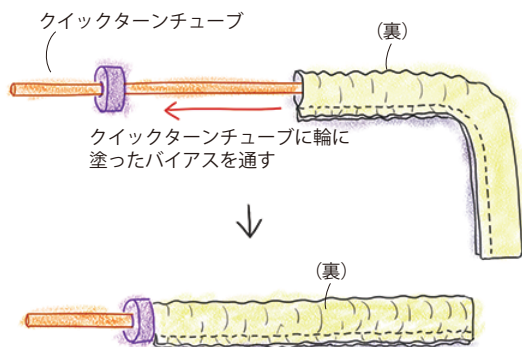
1 猫の本体となる生地は、正バイアスに3.3×22.5cm裁ちます。



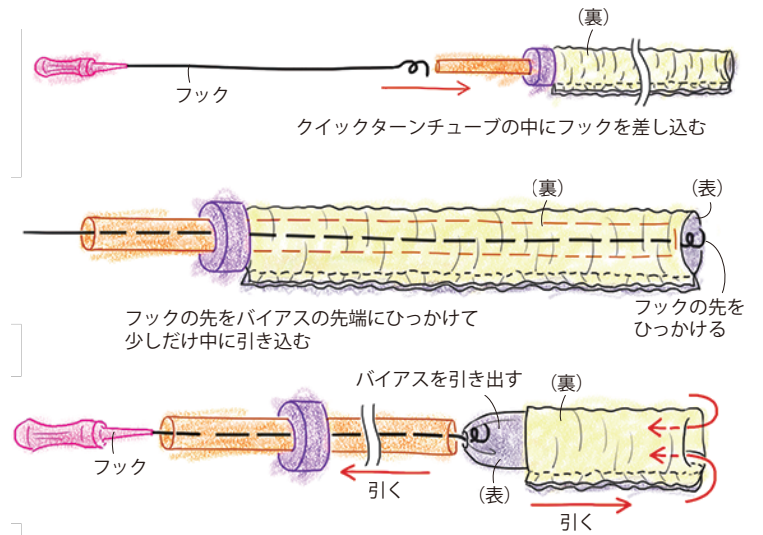
2 正バイアスに裁った本体の生地を中表に二つ折りにし、縫い代0.5cmとってミシンステッチをかけます。



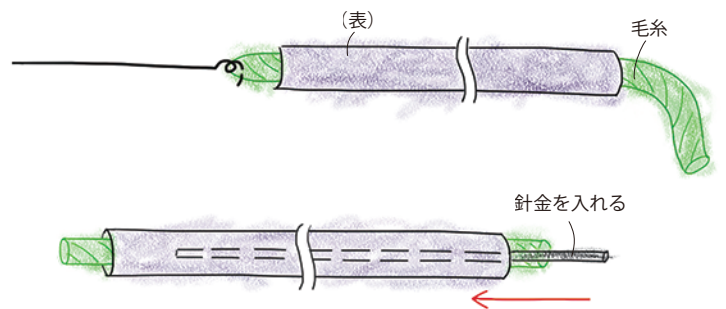
3 中表に縫った筒状のバイアスを簡単に表に返すことのできるクイックターンを使って2を表に返します。



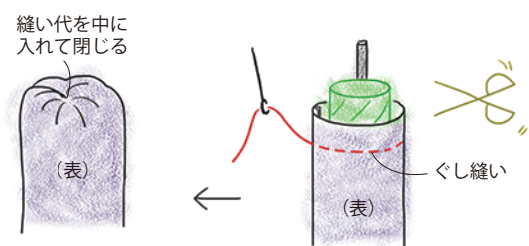
4 3のチューブの中にフックを差し込み、チューブの先端からバイアス布に絡めて、少しチューブの中に引き込み止めます。そのままゆっくりバイアス布のみをずらしながら引き表に返します。\*幅が細いバイアスの場合はチューブの中には通しません。



5 表に返した筒状のバイアス布の中にフックを通して先端に毛糸を絡めてフックを引き抜き、毛糸を通します。次に針金を中に通します。



6 片側のみバイアス布の先をぐし縫いで余分な毛糸、針金をカットし縫い縮めます。



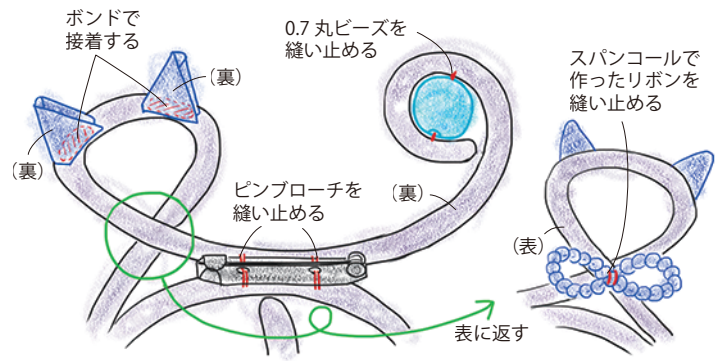
# キルトジャパン

針休めの針仕事 2016年7月号 夏 166号

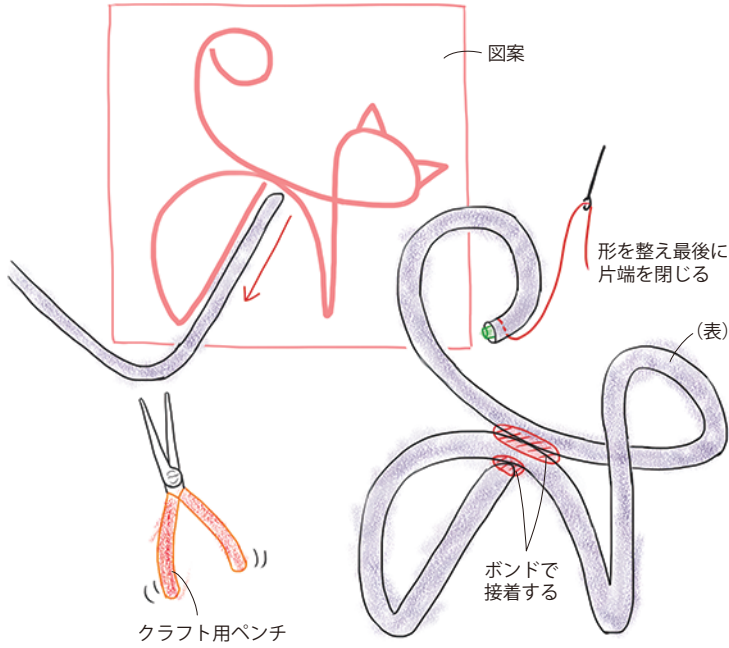
ワイヤーで自由自在 猫のワイヤーブローチ

中沢フェリーサ

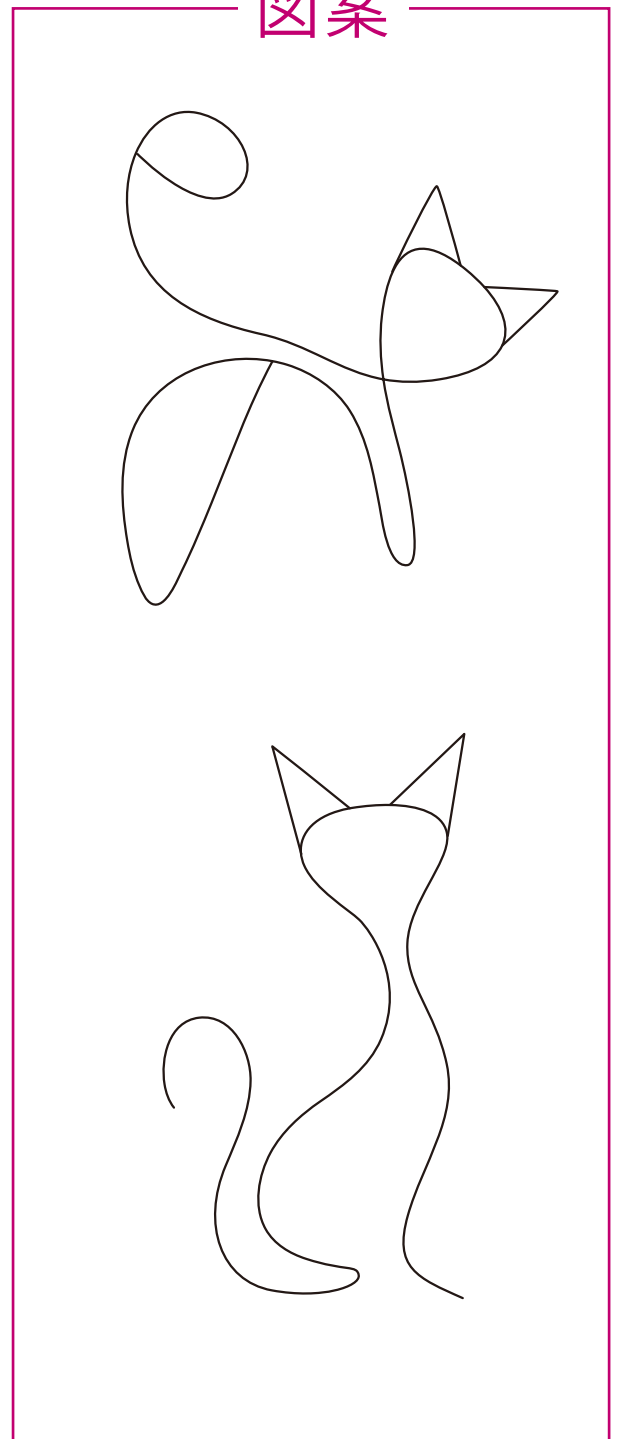
10 本体頭部の裏に耳を接着し、飾りのビーズやスパンコール、裏にブローチピンを止めつけます。



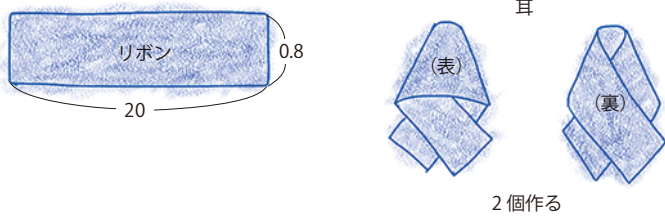
7 猫の図案にクラフト用ペンチを使って針金が入ったバイアス布を重ねて形を作ります。片端の余分な毛糸、針金をカットし閉じ、ボンドで本体を固定します。



## 図案



8 リボンを中心から三角に折り耳を作ります。



9 耳の裏側で、リボンの重なりをボンドで接着し余分をカットします。

